

2026 年 1 月 23 日

JR東日本 東北本部

仙石線で津波を想定した避難訓練を実施します

JR 東日本東北本部は、大津波警報などが発表された際のお客さまの安全を確保することを目的に、東日本大震災以降 12 回目となる避難訓練を実施します。

1 日 時

2026 年 2 月 26 日(木) 12 時 00 分～13 時 10 分頃

2 場 所

JR 仙石線 鹿妻～矢本駅間

※E131 系車両(4 両編成)を使用し、ワンマン運転時の訓練を実施する

3 参 加 者

JR 東日本グループ

仙台空港鉄道株式会社

宮城県多賀城高等学校災害科学科

宮城県東松島市

合計 120 名程度(うち、お客さま役は 100 名程度)



【2025 年 2 月実施の避難訓練（陸前富山駅付近）】

4 訓練概要

宮城県沖を震源とする震度 6 強の地震が発生、大津波警報が発表されたことを想定し、緊急停車した列車内から、訓練用に設定した避難場所まで避難訓練を実施します。

(1) 大津波警報発表時の列車内での案内訓練

運転士が知得した情報を、列車内のお客さまに提供し、避難先・避難方法を説明、協力の呼びかけを行います。

(2) 列車から、はしごを使わずに降車する訓練

ドアを一斉に開扉し、お客さまが協力して停車中の列車から降車します。

(3) 避難場所への避難誘導訓練

運転士からの情報に基づいて、お客さまが指定避難場所に避難します。

※訓練用の避難場所：東松島市寺前農村公園(住所：宮城県東松島市矢本字寺前)

(4) 業務用タブレット端末を活用した情報取得・連絡

運転士は、列車無線・業務用携帯電話が使用できないことを想定し、業務用タブレット端末を活用した、被害状況・避難指示などの情報収集および関係箇所への連絡を行います。